

令和6年度 赤い羽根共同募金実績報告



🍃 じぶんの町を良くするしくみ。



目 次

● じぶんの町を良くするしくみ	1
・ 共同募金とは	
・ 令和6年度募金実績	
● 高齢者福祉のために	2
・ ふれあい・いきいきサロン活動への助成	
・ 火災警報器や自動電話通話録音機などの給付	
● 児童福祉のために	3
・ 小・中学校等の地域福祉活動への助成	
・ 福祉・ボランティアに関する講座の開催	
・ 子どもの遊び場の遊具設置・修繕費の助成	
● 地域福祉のために	5
・ 福祉団体への活動費助成	
・ 簡易ベンチ設置費の助成	
・ 地域の安心安全対策活動への助成	
● 歳末たすけあい活動のために	7
・ 地域のつながりづくり活動への助成	
・ 屋根の雪下ろし費用の助成	
・ 除雪ボランティアの派遣	
・ 除雪ボランティア活動への支援	

共同募金への寄付には、税制上の優遇措置があります。

個人の場合

- 所得税に係る寄付金控除額（税額控除の選択も可）
寄付金額（年間所得の40％を限度とする額）－2千円
- 住民税に係る寄付金税額控除額
〔寄付金額（年間所得の30％を限度とする額）－2千円〕×10％

法人の場合

寄付金額の全額を損金算入できます。



じぶんの町を良くするしくみ

共同募金とは

共同募金は、戦後間もない昭和22年（1947年）に、市民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われてきました。その後、社会変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来るよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する仕組みとして、取り組まれています。

ご協力いただいた募金は、三条市の福祉活動や新潟県全域の活動、災害が発生したときの準備金として活用されます。



令和6年度募金実績

募金運動期間 ・ 一般募金 10/1～12/31 ・ 歳末たすけあい募金 12/1～12/31

種 別			一 般 募 金		歳末たすけあい募金	
戸 別	募	金	29,372件	8,791,127円	29,284件	3,850,319円
街 頭	募	金	8件	92,229円	8件	79,038円
法 人	募	金	414件	2,422,700円	1件	10,000円
学 校	募	金	58件	467,007円	1件	27,603円
職 域	募	金	21件	202,850円	4件	149,000円
個 人	募	金	6件	56,779円	一件	一円
そ の 他			45件	430,237円	5件	86,588円
合 計			29,924件	12,462,929円	29,303件	4,202,548円

高齢者福祉のために

ふれあい・いきいきサロン活動への助成

集会所や公民館など歩いて行ける場所で行う地域住民の主体的な運営による仲間づくり活動「ふれあい・いきいきサロン」の運営費の一部を助成しました。

助成団体数	77団体
参加人数	1,536人
事業費	1,583,661円

● ありがとうメッセージ ●



はあとサロン（市内）

悪天候でも参加者が絶えず、サロンが必要とされていることを実感し、やりがいを感じました。参加された方が、会話を通して少しでも心が軽くなったり、気持ちを吐き出すことができ、ポジティブになって帰っていただけたのではないかと思います。



新屋いきいきサロン

月に1回の開催ではありますが、参加されている地域の皆さんと直接顔を合わせてお喋りをしたり、体操や講座など、様々な活動を行ったりして、楽しい時間を過ごすことができました。

火災警報器や自動電話通話録音機などの給付

65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみ世帯で市民税が非課税の方を対象に、火災警報器、自動消火器（ガスコンロ対応）、電磁調理器、自動電話通話録音機を給付しました。

火災警報器	13件
自動消火器	7件
電磁調理器	10件
自動電話通話録音機	17件
事業費	1,004,630円



児童福祉のために

小・中学校等の地域福祉活動への助成

地域を思う心や地域とのつながりを意識し、誰もが暮らしやすいような地域づくりを考えることを目的に、市内の小・中学校等を対象に、児童・生徒が地域福祉への理解と関心を深める活動に係る費用を助成しました。

●ありがとうメッセージ●



森町小学校

森町地区の米作りと地域の伝統食「ひこざえん」作りを学び、三条の特産物を生かしたメニューの考案やイベントで下田の良さを発信しました。他にも様々な方と関わり、地域の伝統産業や文化を学びました。地域の方々との温かな心の交流と学びを深めることができました。



第一中学校

中学2、3年生による「地域クリーン作戦」とボランティア委員会が運営した「花植えボランティア」を実施しました。一人ひとりが意欲的に活動に取り組みました。これらの活動を通して、地域の活性化や生徒自身の思いやりの心を育むことができました。

助成校数 22校

◆小学校（16校）

- ・一ノ木戸小学校
- ・嵐南小学校
- ・裏館小学校
- ・上林小学校
- ・井栗小学校
- ・旭小学校
- ・西鱈田小学校
- ・月岡小学校
- ・保内小学校
- ・大島小学校
- ・須頃小学校
- ・栄中央小学校
- ・栄北小学校
- ・笹岡小学校
- ・森町小学校
- ・飯田小学校

◆中学校（5校）

- ・第一中学校
- ・第三中学校
- ・第四中学校
- ・大島中学校
- ・栄中学校

◆義務教育学校（1校）

- ・大崎学園（前期課程、後期課程）

助成額 1,229,000円

福祉・ボランティアに関する講座の開催

小・中学校などに出向いて、福祉やボランティアに関する基礎知識の提供、体験等の講座を開催しました。

実施回数 32回

参加人数 705人

事業費 607,930円

●ありがとうメッセージ●



井栗小学校（高齢者疑似体験、車いす体験）

体験を通して、高齢者の気持ちや車いすを使う人の気持ちを考えることができました。困っている人がいたら、優しく声をかけたり、すぐに助けたいと思いました。



大面小学校（手話体験）

体験をとおして「耳が聞こえないことは不便だけど不幸ではない」ということが心に残りました。手話をたくさん覚えて、いろんな人と交流したいと思いました。

子どもの遊び場の遊具設置・修繕費の助成

自治会が児童の健全な育成に役立てることを目的に、自治会等に設置している児童遊具の設置や修繕のための費用を助成しました。

【助成額】

- ①新 設：費用総額が200,000円までは全額を助成
200,000円を超える場合、超えた部分の95%を合わせた額
- ②修繕・撤去：費用の全額を助成
- ※①②ともに、1,000円未満の端数は自治会の負担

自治会名	助成内容
須戸区自治会	新設（アーチシーソー1基、二連鉄棒1基）
西中区自治会	新設（二連ブランコ1基） 修繕（二連ブランコ1基） 撤去（二連ブランコ1基）
片口区自治会	修繕（二連ブランコ2基）
上野原区自治会	修繕（二連ブランコ2基）
竈場区自治会	撤去（二連鉄棒1基）
鬼木区自治会	修繕（二連ブランコ1基）
尾崎区自治会	撤去（二連ブランコ1基）
山王区自治会	修繕（滑り台1基、二連ブランコ1基、太鼓梯子1基）
田屋区自治会	修繕（二連ブランコ1基）
9自治会	新設：3基 修繕：10基 撤去：3基 助成額：2,086,000円

● ありがとうメッセージ ●



須戸区自治会

当地域には公園がなく、神社の境内が子ども達の遊び場となっています。遊具を設置したことにより、子ども達が集まりやすくなりました。また、保護者同士の交流の場にもなると思います。



山王区自治会

以前から遊具に腐食があり、触れられず困っていましたが、この度の助成のおかげで遊具がきれいになり、子ども達が元気に遊べるようになりました。子ども達や保護者の憩いの場になると喜んでいます。

地域福祉のために

福祉団体への活動費助成

子ども食堂やボランティア団体（三条市ボランティア連絡協議会加盟団体）の活動の活性化を目的に、活動に要する経費の一部を助成しました。

● ありがとうメッセージ ●



ぴよら

地域の子どもたちやその家族の交流を目的に、日本の風物詩である流しそうめんを実施し、楽しいひと時を共有しました。
今回の活動を通じて、地域交流が深まりました。今後も活動を継続していくとともに、地域の文化や自然を取り入れた企画も検討していきたいと思っています。



三条雲蝶会

「ほまれあ」で、石川雲蝶パネル展を開催し、340人の来場があり、作品の魅力に触れていただくことができました。
また、初心者向けのボランティアガイド養成講座を行ったところ、6人から入会していただき、会員増強を図ることができました。

助成団体数 26団体

◆子ども食堂（7団体）

- ・お結びキッチン
- ・子ども食堂笑虹然～ecoZEN
- ・ショウベエロン子ども食堂部
- ・100年前の当たり前を取り戻す「寺子屋 百」
- ・ぴよら
- ・みんなの居場所〈おひさま食堂〉
- ・わかふじクラブ

◆ボランティア団体（19団体）

- ・三条手話サークル
- ・三条要約筆記サークル
- ・三条点訳の会アルビレオ
- ・音声訳虹の会
- ・音声訳つわぶき会
- ・傾聴ボランティアはあと
- ・MOA健康クラブ・三条
- ・NPO三条おやこ劇場
- ・市華会
- ・音楽サークルまっぼっくり
- ・三条雲蝶会
- ・三条語りの会とびら
- ・三条市食生活改善推進委員協議会
- ・三条市老人クラブ社会奉仕団
- ・消費生活サポーターぽかぽかネット
- ・赤十字安全奉仕団三条市分団
- ・伝承匠の会
- ・難病ボランティアまめの会
- ・西本成寺有志会

助 成 額 1,051,000円

簡易ベンチ設置費の助成

自治会を対象に、憩いの場としての機能を高めることを目的に、簡易ベンチの設置費用を助成しました。

【助 成 額】

ベンチ1基につき45,000円まで助成（1,000円未満の端数は自治会の負担）

● ありがとうメッセージ ●



松ノ木町区自治会

設置場所にはこれまでベンチがありませんでしたが、この度、ベンチを購入し、憩いの場・交流の場を作ることができました。大切にさせていただきます。

助成自治会数 6自治会

- ・新光町区自治会（4基）
- ・松ノ木町区自治会（1基）
- ・代官島区自治会（1基）
- ・福島新田丙区自治会（1基）
- ・帯織区自治会（2基）
- ・荻堀上区自治会（2基）

設 置 数 11基

助 成 額 383,000円

地域の安心安全対策活動への助成

自治会等を対象に、自然災害への対応、子どもたちの見守りなどの防災・防犯対策を推進するために必要な資材等の購入費用を助成しました。

【助成額】

申請事業費の90%以内（上限10万円 ※1,000円未満の端数は団体の負担）

助成団体名	助成内容
西裏館一～三丁目区自治会	発電機（避難所用）の購入
鶴田四丁目区自治会	防犯カメラ用液晶モニターの購入
緑ヶ丘区自治会	防災活動用ビブスの購入
曲淵三丁目区自治会	見守り活動用防寒コート、交通安全用看板の購入
西大崎三丁目区自治会	空気清浄機（避難所用）の購入
今井区自治会	ヘルメット、救急箱、消火器の購入
北五百川区自治会	ポータブル電源（避難所用）の購入
中飯田区自治会	ポータブル電源（避難所用）の購入
8自治会	助成額：668,000円

● ありがとうメッセージ ●



西裏館一～三丁目区自治会

今回購入した発電機は、災害時等の電源を必要とする際に、地域の安心安全のために役立てることができると考えています。また、日頃の防災・防犯活動にも活用させていただきます。



緑ヶ丘区自治会

防災活動用のビブスを作成しました。早速、防災訓練で防災委員が着用したところ、地域の皆様から避難所等で防災委員が分かりやすかったと好評でした。これからも地域の防災活動に今まで以上に励みたいと思います。

その他、社協だよりの発行経費に活用されました。

助成額 453,695円



♥ 歳末たすけあい活動のために

地域のつながりづくり活動への助成

地域住民が主体となって、人と人とがつながり、地域のたすけあいのきっかけとなる活動や交流のための事業経費を助成しました。

また、活動で活用できる用具を購入し、貸し出しました。

助成団体数	48団体
参加人数	3,354人
事業費	3,915,527円

地域組織やボランティア団体などへの助成

外出機会や地域住民との交流頻度が少ない高齢者、障がい者等に案内を行う地域交流や支援活動にかかる経費や多世代での交流を目的に開催する催しに係る経費を助成しました。

【助成額】

基本額15,000円に参加人数×500円を加えた額で必要額（10万円限度）

①高齢者や障がい者等のつながりづくり型

助成団体名	
麻布シニアクラブ	今井華の集い会
笑顔	大野畑自治会
お楽しみ交流会実行委員会	嘉坪川嘉友会サロン
こども凸凹くらぶ	さんのういきいきサロン
すぐえでつどう	曲渕三丁目みんなの茶の間
ますみサロン	
助成団体数：11団体 参加人数：492人 助成額：388,500円	

● ありがとうメッセージ ●



すぐえでつどう

直江町地区の高齢者を対象に、外出や地域交流、楽しみの機会を提供することを目的に、開催しました。

昭和歌謡の歌手を招いて懐かしい歌を聴いたり、ゲームやレクリエーションで歌ったりして、心身機能の活性化を図りました。

また、今回の活動を行うにあたって、地域住民から踊りの披露や手芸作品の展示の申し出があり、住民参加型の会を開催することができました。

②多世代交流型

助成団体名	
一ノ木戸民児協（一ノ門の会）	一ノ木戸民児協（林町の会）
いぐりわかふじ子ども会	浦新田自治会
笑顔	上組4班
北四日町自治会	三条市子ども会連合会
ショウベエロン子ども食堂部	そいんどん
地域たすけあいネットワーク	長沢小PTAバザー実行部
原上自治会	本町四丁目区自治会
曲淵三丁目みんなの茶の間	ゆきわりの会
わかふじクラブ	
助成団体数：17団体 参加人数：1,598人 助成額：900,292円	

● ありがとうメッセージ ●



上組4班

地域の子どもから高齢者まで様々な世代の方から参加していただき、餅つき大会を行いました。

他の地域から引っ越してきた2軒の方々から、餅つきのレクチャーを受けるなど先頭に立っていただき、地域の方々と交流を深めることができました。

餅つきの他にも、参加者で一緒に食事をしたり、ビンゴ大会も行い、良い多世代交流の機会となりました。

子ども食堂への助成

子どもが1人で安心して来られる無料または低額な「子ども食堂」を運営する団体が年末年始にかけて行う事業に対して助成しました。

【助成額】

1か所につき年間1回必要額
(10万円限度)

助成団体数 7団体

- ・子ども食堂 笑虹然～ecoZEN
- ・ショウベエロン子ども食堂部
- ・100年前の当たり前を取り戻す「寺子屋 百」
- ・ぴよら
- ・みんなの居場所〈おひさま食堂〉
- ・わくわく食堂
- ・わかふじクラブ

参加人数 740人

助成額 700,000円

● ありがとうメッセージ ●

100年前の当たり前を取り戻す『寺子屋 百(もも)』



子どもから大人までが集まり、様々な人と一緒に食事をし、交流を楽しむことで、たくさんの会話が生まれるなど、みんなで一緒に食事をとることの面白さを改めて感じました。

また、参加者みんなで、餅つきやソリ滑りを楽しみました。

障がい者施設への助成

障がい者施設が年末年始に行う交流活動に対して助成しました。

【助成額】

基本額30,000円に施設実利用者数×1,000円を加えた額（10万円限度）

助成施設数 13施設

- ・ともしび工房
- ・きずな工房
- ・青空地域生活支援センター
- ・いからしの里
- ・いからし工房
- ・杉の子工房
- ・地域生活支援センター長久
- ・さくら
- ・すてっぷ
- ・らいふ
- ・心和園
- ・ピュアハウス
- ・地域活動支援センターさんじょう社協

参加人数 524人

助成額 832,000円

● ありがとうメッセージ ●



すてっぷ

施設所在地の柳沢地区の方をお招きし、地域の方とご利用者と一緒にコンサートを楽しみながら交流を図ることができました。また、地域の方からは、交流・イベントを通して、障がいのある方や施設の理解を深めていただける機会にもなりました。

屋根の雪下ろし費用の助成

屋根の雪下ろしが困難で世帯全員の市民税が非課税の世帯（他条件あり）を対象に、屋根の雪下ろし費用の一部を助成しました。



助成世帯数 75世帯

事業費 1,882,620円

除雪ボランティアの派遣

玄関先の除雪が困難で世帯全員の市民税が非課税の世帯（他条件あり）を対象に、除雪ボランティアを派遣しました。

派遣回数 132回

事業費 55,950円

除雪ボランティア活動への支援

ひとり暮らし高齢者世帯や高齢者のみ世帯等に対して除雪を行う自治会、町内有志、ボランティア団体等に除雪機具を無料で貸し出しました。



貸出件数 7件

事業費 172,557円



三条市共同募金委員会

〒955-0823 三条市東本成寺2番1号
三条市総合福祉センター内
電話 0256-33-8511
FAX 0256-33-3004